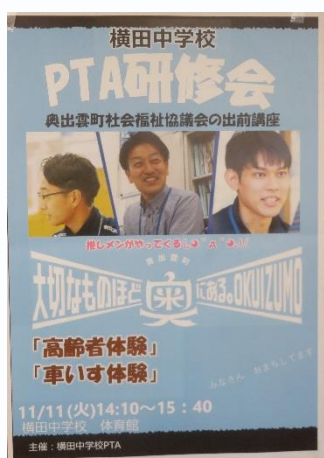


〇11月11日（火） 【「PTA 研修会」（高齢者体験）を開催しました！】

11月11日（火）に、今年度のPTA研修会を開催しました。PTA役員の皆さんが中心になって企画された今年の研修会は、奥出雲町社会福祉協議会の皆様にお力添えをいただき、「高齢者体験」を実施することになりました。研修会の最初に、社会福祉協議会の方から奥出雲町の高齢化の状況や、社会福祉協議会の活動の様子などを説明していただきました。続いて、全校生徒と先生方、保護者の皆さんと一緒に、車椅子の使用体験や、拘束用具を着用した状態での軽スポーツ体験に取り組みました。拘束道具には、視野が狭くなり霞んで見えるようになるゴーグルや、手足の動きを制限して動かしにくくするようなサポーター、音を聞こえにくくするヘッドフォン、腰が曲がって杖をつきながら前屈みで歩くようになるバンドなどが用意されていて、装着すると中学生でも高齢者になったような体験ができるようになっていました。生徒たちはこれらの体験を通じて、体の不自由な方や高齢者の方が日常生活の中で体験しておられる大変さに気づくことができたようです。当日の様子を少し紹介します。

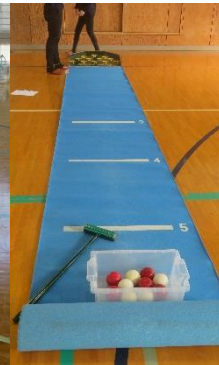


みなさんに質問です！

何歳から？	奥出雲町には？
① 60歳～	① 約3,000人
② 65歳～	② 約5,000人
③ 70歳～	③ 約10,000人



【高齢者体験で使用した物品から】





<研修会後の生徒の感想から>

- 研修会で高齢者体験をしてみて、高齢になるにつれて自分でできることが減っていくことを実感することができた。少子高齢化が進む中、若い世代が高齢者を支えることの大切さが分かった。今日学んだことをこれからの生活に活かして行きたい。
- 高齢者体験をしてみて、改めて高齢者の方は色々大変だと実感した。私は腰を曲げて、視線を落とす体験が一番きつかった。この経験から祖父母や地域の高齢者の方などが困っていたら、見て見ぬふりをせず、勇気を出してサポートをしたいと思った。

生徒たちは今回の研修会が、高齢者の方々への接し方や自分の将来、町の将来のことなどについて考える良い機会になったようです。今回の研修会にご協力いただいた社会福祉協議会の皆様、研修会を企画・運営していただいたPTA役員の皆様に厚くお礼申し上げます。